

『学校力向上に関する総合実践事業』 コーナーその8

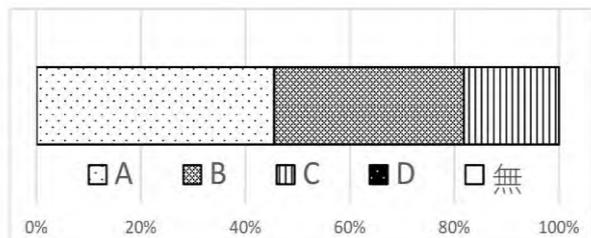
11月25日(水)、学校力向上に関する総合実践事業実践指定校 南が丘小学校公開研究会が行われました。

授業参観後の研究協議では、『児童の理解につながる「主体的・対話的で深い学び」に向けた効果的な教師の関わりができていたか』を討議の柱に参加された先生方から多くのご意見を頂きました。

今回は、研究会のアンケート結果をお知らせいたします。

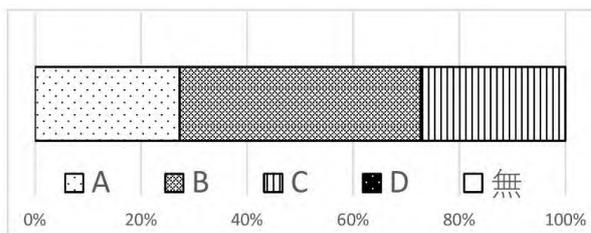
A：非常によい B：よい C：ややよくない D：よくない

1-① 「つきたい力」が明確にされていましたか。



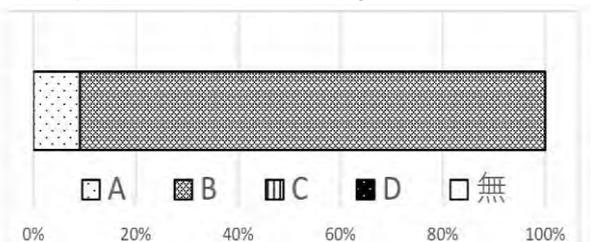
A	B	C	D	無
45%	36%	18%	0%	0%

1-② 「つきたい力」が確実に身につく授業でしたか。



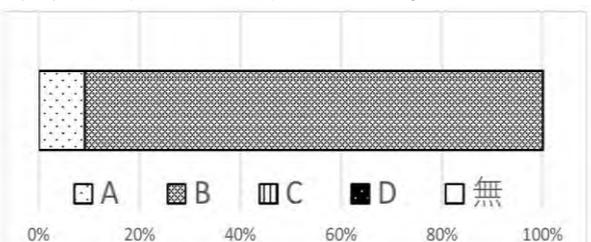
A	B	C	D	無
27%	46%	27%	0%	0%

1-③ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業となっていましたか。



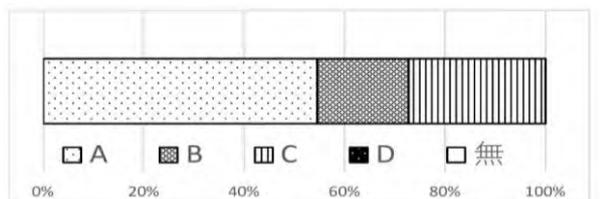
A	B	C	D	無
9%	91%	0%	0%	0%

1-④ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教師の関わりは適切でしたか。



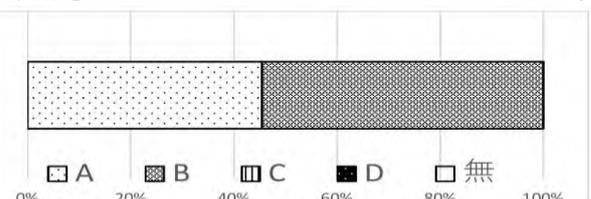
A	B	C	D	無
9%	91%	0%	0%	0%

1-⑤ 本時の目標は達成されていましたか。



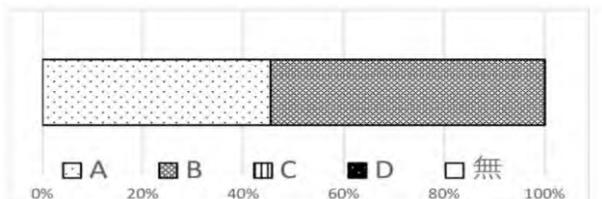
A	B	C	D	無
55%	18%	27%	0%	0%

2 本校の研究会で研修を深めた内容は、自校の「算数」の実践に参考となると考えられますか。



A	B	C	D	無
45%	55%	0%	0%	0%

3 本校の学校力向上の取組は、自校の実践に参考になると考えられますか。



A	B	C	D	無
45%	55%	0%	0%	0%



協議は、グループに分かれて、距離を保ちながら行われました。